

トリーヤ通信

～橋小学校からのおたより～

平和学習



8月6日(金)
 登校日、8:15に、黙禱を捧げた後に平和集会をリモートで行いました。校長先生の話聞いた後、かっば隊の方々による「おこりじぞう」の読み聞かせも真剣に聞き入りました。その後は、折り鶴を折りながら平和についてじっくり考えました。

橋小は、水害には負けない



8月15日(日)
 前日、大雨により橋町が浸水しました。学校も例外ではなく、校舎の一階部分まで水が来ました。学校の周囲には運ばれてきたごみが散乱していました。地域の方々をはじめ、保護者、児童、さらには本校卒業生の力を借りて片付け作業を行いました。一週間以上かけて子供たちを迎え入れられるよう復興できました。

ふれあいまつりについて

今年も昨年と同様に、橋小学校グラウンドでのステージイベント(ふれあいの集い)は行わず、橋公民館での文化作品展のみ開催します。たくさんの作品をお待ちしています! 詳細は館報9月号と一緒に配布しているチラシをご覧ください。

日 程
 令和3年11月2日(火)～7日(日)



【ふれあい講座】書き方教室

7月29日(木)、8月5日(木)19日(木)橋公民館において馬場茂先生(鳴瀬)を講師として書き方教室を開催しました。これで夏休みの宿題もバッチリだ!



【ふれあい講座】ラジオ工作教室

8月7日(土)橋公民館において佐賀県電波適正推進員協議会さまを講師としてラジオ工作教室を開催しました。ラジオの仕組みはちんぷんかんぷんでも、自分で作ったラジオが聞いた時には、歓声があがっていました。

被災された皆さまに 8月豪雨災害 心よりお見舞い申し上げます



8月11日から14日未明にかけて、武雄市内に猛烈な雨が降り、町内はあっという間に冠水しました。令和元年8月の佐賀豪雨を超える浸水高に、驚きと落胆を隠せない町民さんは多かったと思われます。橋公民館は指定避難所として開設していたものの、床上浸水の危険性を感じたため、既に避難されている方にはボートで避難所を離れ地区の集会所へ移動していただきました。これまでも道路の冠水でたびたび孤立してしまう橋公民館、避難所としていかなものかという声が町民さんからは聞かれ、今後検討が必要なのではないでしょうか。



発行 橋公民館
 館長 田代昌三
 〒843-0013 武雄市橋町
 大字大日8507-7
 電話 0954-22-3884

みなおそう
 文化を 郷土を 歴史を
 人の和で築こう
 楽しく住みよい橋町

橋公民館 9月の主な行事



6日(月)	19:30	体協 定例会	橋公	大会議室
7日(火)	13:30	まち協等 理事会	橋公	小会議室
	14:30	区長会 定例会	橋公	小会議室
	19:30	自治公民館長会	橋公	小会議室
8日(水)	9:30	民生委員・児童委員会	橋公	小会議室
8日～10日		通学合宿	橋公	
9日(木)	19:00	相撲連盟 定例会	橋公	小会議室
12日(日)	7:00	区長会・自治公民館長会他	合同	草刈り
	7:35	スポレク ゴルフ	ウイズ	インスタイルゴルフクラブ
13日(月)	9:30	橋ふれあい会	橋公	小会議室
	20:00	地域婦人会 定例会	橋公	小会議室
15日(水)	19:30	町子連 幹事会	橋公	小会議室
16日(木)	9:30	ボランティア橋会	橋公	小会議室
17日(金)	10:00	歴史研究会	橋公	小会議室
18日(土)	9:30	キャズルームへからだ全体で楽しもう～	橋公	大会議室
19日(日)		敬老会	橋小	体育館
23日(祝)	9:00	タケさんぽイベント	橋公民館	発着
24日(金)	10:00	おほしさまひろば	橋公	和室



寄付・寄贈・奉仕
 ～ありがとうございました～

町社会福祉協議会への香典返し
 ○古賀 雅章さま【鳴瀬】
 (亡母 ノリエさま)

書籍『ちゃぐりん』寄贈
 ○柿原 直子さま【片白】

敬老祝金 受領受付
 日時: 9月16日(木)
 8:30～12:30
 場所: 橋公民館

たちばな体験活動事業 in波戸岬



橘町青少年育成町民会議では、昨年度中止が決定した周防大島町交流団派遣事業の代わりに、橘小6年生を対象とした『たちばな体験活動事業』を8月8日(日)から10日(火)までの2泊3日で実施しました。

小田良博まち協会長を代表として、児童18名、引率者13名の計31名で、波戸岬少年自然の家に行ってきました。

あいにくの台風接近により、メインである海の活動の予定変更が相次いだり、停電で施設のトイレが使えなくなって眠れない夜を過ごしたりと、アクシデント続きの体験活動でしたが、みんなで楽しい思い出を作ることができたんじゃないでしょうか。



バーベキュー、サイコー！



寒いけど、楽しい～



みんなで食べるスイカ、うまい！



子どもの見守りも一苦労です。。



皆で協力して漕いだ、カッター体験！



お土産いっぱい買ったよ！

波戸岬体験活動を通じて学んだこと

橘小6年 光武 亜湖

参加児童全員から提出してもらった感想文の中から、抜粋して紹介します。

私は、波戸岬体験活動を通じて改めて大きく2つのことを学びました。1つ目はみんなとの協力の大切さです。1日目のバーベキューは1人ではできません。はんの4人で手分けして野菜を切る人と火をおこす人が必要でした。2人がかりで火をおこしましたが、2人でも大変でした。3日目のカッター活動でも協力が必要となりました。2人組を作っていきを合わせないといけません。それはとても難しいことです。なので私は協力することが大切だと思いました。

2つ目は、命の大切さです。命は1人に1つです。1日目はかみなりのためにできませんでしたが、2日目は海での活動がありました。シュノーケル体験です。海は沖の方に行くにつれてどんどん深くなっていきます。今回はここまでと行けるところに大人の方が立っていてくれました。でも主事さんの話を聞いていないとどこまでか分からなくなります。1人で変なところにも助けてくれる人はいません。命を守ることも大切ですが、それと同じで話をしっかり聞くことも大切だと思いました。

今回2泊3日というきょうな体験をさせていただきました。ふだんには出来ない体験をして、また2つのことを頭に入れることができ、とてもいい体験になりました。このような体験ができたのも、地域の方々の協力があったことで行われた体験活動なので、頭の中に感謝を忘れず入れておきたいと思いました。協力してくださった方々、ありがとうございました。